

多古米祭り ~2018 TAKOMAI Festival~

今年で3度目となる「多古米祭り」を開催します。第1弾は9月に行われる「道の駅多古創業祭」。そして第2弾は10月に決勝大会が行われる「多古米グランプリ」。どちらも、道の駅多古あじさい館を会場にした新米を使った盛りだくさんの企画で、来場者の目と舌を喜ばせること間違いありません。

第1弾 道の駅多古創業祭

多古町産のコシヒカリの新米を堪能できるこのイベントは、炊きたてご飯の試食やお米のすくいどりなど、来場者へ大盤振る舞い！また、新米だけでなく多古町が誇る秋の味覚も楽しめますので、ぜひお越しください。

開催期間●9月22日(土)～30日(日)
お問合せ●道の駅多古あじさい館 ☎ 79-3456

第2弾 第7回多古米グランプリ

多古米の美味しさや価値をさらに高め、より多くの方々に知っていただくため、今年も「多古米グランプリ」を開催します。グランプリに輝いた多古米は、町等が実施するイベントで使用する予定です。

その他下記のとおり賞および副賞もご用意しておりますので、丹精こめて栽培された自慢の多古米をぜひ出品してください。

開催日時
予選審査…9月26日(水)、28日(金) 決勝大会…10月20日(土)
※予選審査は、食味計を使用した食味値により行います。

出品募集要領	
参加要件	多古町在住の生産者個人または団体 平成30年度多古町産コシヒカリ 各参加者1出品(※個人と団体で重複しての参加は不可)
申込方法	農家組合長を通じて配布した栽培履歴記録簿に必要事項を記入し、予選審査用の玄米500gと栽培履歴記録簿を添えて持参または郵送してください。
申込先	〒289-2292 多古町多古584 産業経済課農業振興係
募集期間	9月3日(月)～21日(金)【郵送の場合は9月21日消印有効】 ただし、応募点数が100点に達した時点で締め切ります。
出品料金	無料
提出物	予選審査用の玄米500gを提出 予選通過者(7名程度)は決勝大会用として玄米を追加で1kgを提出
賞および副賞	【グランプリ】1点、ギフトカード5万円分 【準グランプリ】2点、ギフトカード3万円分 【予選通過者】ギフトカード1万円分
その他	予選審査用の玄米500gはビニール袋に入れて提出してください。 (ビニール袋は産業経済課でも用意してありますのでご利用ください) ※米の適正乾燥を厳守するため、乾燥調製基準を15%以下に設定をお願いします。



お問合せ●産業経済課農業振興係 ☎ 76-5404

多古中央病院から

アニサキスによる食中毒について

文/多古中央病院 内科 宇都宮隆法

数年前より、魚類に寄生する長さ2～3cmの細い糸状の寄生虫アニサキスによる食中毒が問題になっていきます。特に今年の4月以降、多古中央病院でも多くの患者さんが受診しました。生きたアニサキスが人の体内に入り込むと腹部の激痛を発症し、食中毒特有の症状が現れます。アニサキスは特に青魚やイカなどに多くが寄生していて、釣ったままの生の状態で食べると非常に危険です。

通常はマイナス20度以下で24時間冷凍することで死滅すると言われています。最近では魚の鮮度を保ったまま輸送する手段が発達しており、そのことで、かえって冷凍される時間が短



アニサキスは胃力メラ検査で胃の中の虫体を確認して判断します



9月になると過ごしやすいうちが増えてくるので、体を動かしてみてもいいかですか。高齢者があまり行わず、介護施設などではよく行われる運動にボール遊びがあります。十分に広く安全な場所、家族や友人を誘ってボール遊びをしてみよう。柔らかいボールがどの方向に跳ねるのか予想しながら動いたり、飛んできたボールを受け止めたりすることで、いつもは使わない瞬発力や判断力を発揮できるでしょう。

【病院便り】
多古中央病院の受付時間は午前11時30分までとなっております。それ以降は、医師も検査や手術などに対応できないこともあるため、受診前に、必ず確認の電話をお願いします。
☎ 76-2211

稲わらの適切な管理を —台風が来る前に対策を—

稲刈りが終わると、田んぼに残るのが「稲わら」です。台風などの大雨により、周辺一帯の稲わらが特定の田んぼに集まってしまう、所有者の方がその処理に大変困ってしまうという事態が生じる場合があります。各田んぼの所有者あるいは耕作者の方は、稲刈りが終わりましたら、すみやかに適切な稲わらの処理をされますようご協力をお願いします。

【処理の一例】
◆そのまますき込んでしまう方法 など



お問合せ●産業経済課農業振興係 ☎ 76-5404
生活環境課環境係 ☎ 76-5406

「住宅・土地統計調査」 を実施します

人が居住する建物や世帯などに関する実態を明らかにし、住生活に関連する施策の基礎資料とするため、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

9月中旬から、「調査員証」を携行した調査員が調査をお願いする世帯に伺います。この調査は、パソコンやスマートフォンを使って簡単に回答することも可能となっておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

※対象地域 高根、堀ノ尻、多古台、豊田、南玉造、北中、南並木、水戸、飯笹、喜多、五反田、大高、高津原、松木



お問合せ●企画空港政策課企画政策係 ☎ 76-5409